



2021年3月期 決算説明会

2021年5月20日

japan elevator service



ジャパンエレベーターサービスホールディングス株式会社

(東証一部：6544)

1 今期の重点課題

2 ESGへの取り組み

3 2021年3月期 決算概要

4 2022年3月期 連結業績予想



今期の重点課題

保守契約台数(国内)

約**67,500**台

(2021年3月末時点)

保守契約純増台数(国内)

約**12,700**台

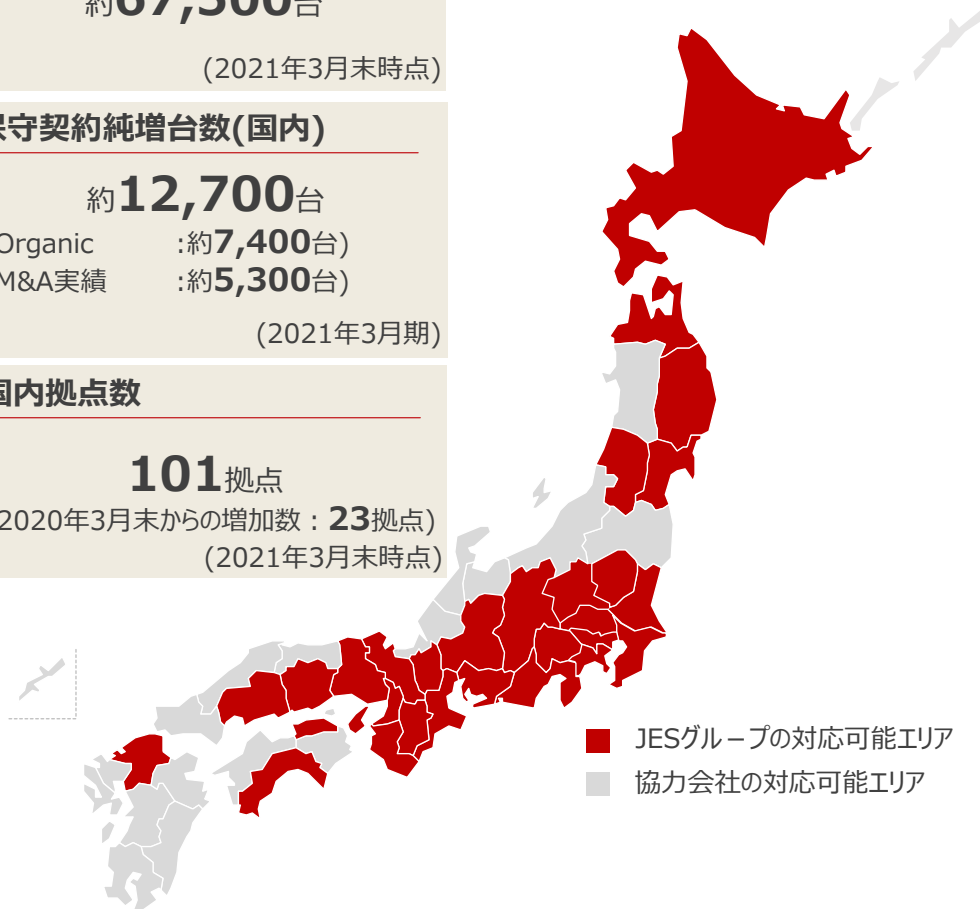
(Organic :約**7,400**台)
(M&A実績 :約**5,300**台)

(2021年3月期)

国内拠点数

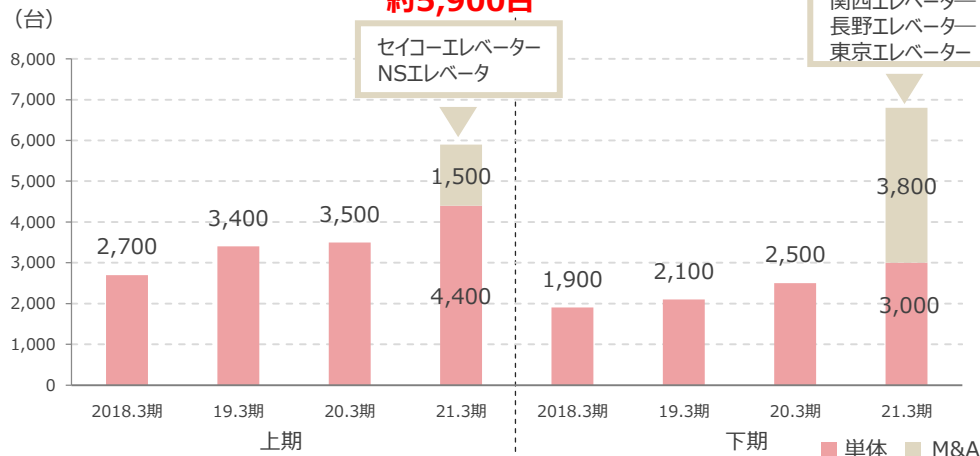
101拠点

(2020年3月末からの増加数：**23**拠点)
(2021年3月末時点)



- 関西・東海・九州・東北地区への注力
- 首都圏のシェアアップを図り、一層の生産性向上を図る
- 友好的M&Aを活用し、国内シェアアップを図る

保守契約純増台数



友好的M&Aによる国内シェアアップ

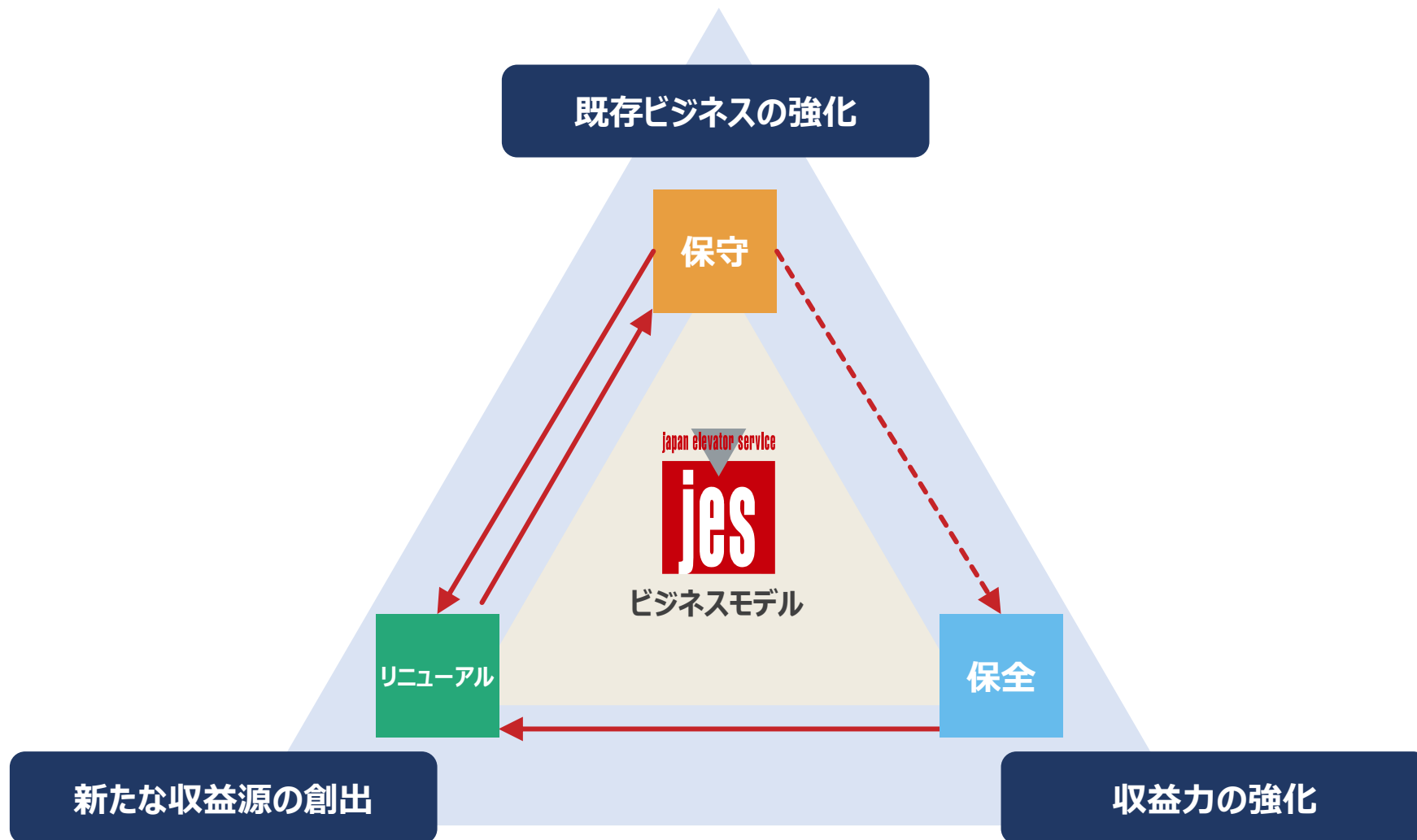
<前期(2021年3月期)の独立系M&A実績>

- | | |
|------------------|------------|
| 1、セイコーエレベーター株式会社 | 1拠点(関東) |
| 2、株式会社NSIエレベーター | 2拠点(関西) |
| 3、株式会社三好エレベーター | 6拠点(中国、四国) |
| 4、株式会社コスモジャパン | 5拠点(東北) |
| 5、株式会社関西エレベーター | 1拠点(関西) |
| 6、株式会社長野エレベーター | 1拠点(甲信越) |
| 7、東京エレベーター株式会社 | 1拠点(関東) |

前期(2021年3月期)のM&A実績

社数 : **7**社
 拠点数 : **17**拠点
 保守契約台数 : 約**5,300**台

「既存ビジネスの強化」「新たな収益源の創出」「収益力強化」によって、
短中期的に**保守契約台数10万台、営業利益率20%**を目指す





ESGへの取り組み

当社は、高品質なサービスを提供しつづけるため、「品質安全」「労働安全」「従業員エンゲージメント」を、優先順位の高いマテリアリティと特定

企業理念

何よりも安全のために

私たちの生命線は何よりも「安全」であること。
24時間365日見守るという覚悟。

見えないからこそ手を抜かない

見えないからこそ手を抜かず、安定運行を目指す。

信頼を礎に

メンテナンス専門のエキスパート企業として、
決してメーカーではない立ち位置と強みをもとに、
多くのお客様との信頼関係を築きあげていくこと。

重点的に取り組むSDGs

1)品質安全・製品安全

9 産業と技術革新の
基盤をつくろう



11 住み続けられる
まちづくりを



13 気候変動に
具体的な対策を



2)労働安全・従業員エンゲージメント

3 すべての人に
健康と福祉を



4 質の高い教育を
みんなに



8 働きがいも
経済成長も



「パーツセンター」「テクニカルサポート」「コントロールセンター」
すべてが連動し好循環を生み出すことで、高品質なサービスの提供が可能に

テクニカルサポート
人材育成・品質向上



品質安全
製品安全

japan elevator service

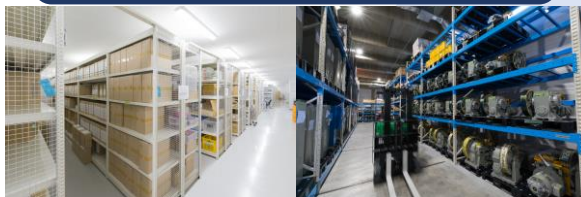


労働安全

従業員
エンゲージメント

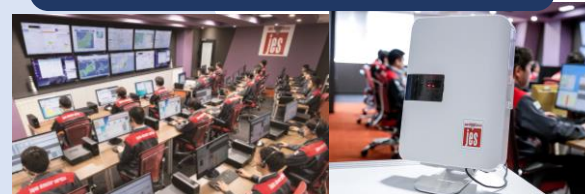
パーツセンター

パーツストック・管理・リサイクルパーツ入手



コントロールセンター

遠隔点検・診断・監視



● Environment(環境への対応)

- ・リサイクル・リペア事業
- ・エレベーター内、LED照明の使用 約2万本
- ・Quick Renewal
- ・緑化計画

● Social(社会への取り組み)

- ・テクニカルサポート
- ・コントロールセンター
- ・テストタワー
 - R&D
 - 研修
- ・社会科見学の拠点
- ・高層訓練所としての試験棟の貸出
- ・埼玉県取り組みの「赤ちゃんの駅」認定



左 : JES Innovation Center(JIC)

右 : JES Innovation Center Lab(JIL)



2021年3月期 決算概要

2021年3月期決算概要(業績)

(百万円)

	2020年3月期		2021年3月期		前期比 (%)	業績 予想比 (%)	業績予想 (11月12日公表分)
	実績	売上比 (%)	実績	売上比 (%)			
売上高	21,339	100.0	<u>24,521</u>	100.0	114.9	102.2	24,000
原価	13,523	63.4	15,090	61.5	111.6		
売上総利益	7,816	36.6	9,431	38.5	120.7		
販管費	5,098	23.9	5,818	23.7	114.1		
営業利益	2,717	12.7	<u>3,612</u>	14.7	132.9	101.8	3,550
営業外収益	29	0.1	136	0.6	462.4		
営業外費用	43	0.2	33	0.1	76.4		
経常利益	2,703	12.7	<u>3,715</u>	15.2	137.4	101.8	3,650
特別利益	0	0.0	15	0.1	-		
特別損失	22	0.1	5	0.0	24.6		
税金等調整前四半期 当期純利益	2,681	12.6	3,725	15.2	138.9		
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,700	8.0	<u>2,362</u>	9.6	138.9	102.7	2,300

2021年3月期決算概要(売上種類別)

(百万円)

	2020年3月期		2021年3月期		前期比(%)
	金額	構成比(%)	実績	構成比(%)	
保守・保全業務	15,030	70.4	17,476	71.3	116.3
リニューアル業務	5,599	26.2	6,330	25.8	113.0
その他	709	3.4	714	2.9	100.8
合計	<u>21,339</u>	100.0	<u>24,521</u>	100.0	114.9

2021年3月期決算概要(B/S)

(百万円)

	2020年3月期		2021年3月期		前期比(%)
	実績	構成比(%)	実績	構成比(%)	
流動資産	6,356	44.5	8,168	39.9	128.5
現金及び預金	1,145	8.0	1,674	8.2	146.1
受取手形及び売掛金	2,781	19.5	3,606	17.6	129.7
有形固定資産	5,672	39.7	8,175	39.9	144.1
無形固定資産	1,044	7.3	2,610	12.7	249.9
投資その他の資産	1,223	8.6	1,520	7.4	124.2
固定資産	7,940	55.5	12,305	60.1	155.0
資産合計	14,297	100.0	20,473	100.0	143.2
流動負債	6,352	44.4	7,242	35.4	114.0
固定負債	2,767	19.4	2,725	13.3	98.5
負債合計	9,120	63.8	9,968	48.7	109.3
純資産合計	5,177	36.2	10,505	51.3	202.9
負債・純資産合計	14,297	100.0	20,473	100.0	143.2

2021年3月期決算概要(キャッシュ・フロー)

(百万円)

	2020年3月期	2021年3月期	前期同期 増減額
	実績	実績	
現金及び現金同等物期首残高	1,045	1,145	99
営業活動キャッシュ・フロー	1,963	3,018	1,055
投資活動キャッシュ・フロー	△2,454	△3,955	△1,500
フリーキャッシュ・フロー	△491	△937	△445
財務活動キャッシュ・フロー	593	1,460	866
現金及び現金同等物にかかる換算差額	△2	△8	△5
現金及び現金同等物期末残高	1,145	1,660	514

	2020年3月期	2021年3月期	前期同期 増減額
	実績	実績	
年間配当額	18円	24円 (12円)	+6円
中間配当額	—	—	—
期末配当額	18円	24円 (12円)	+6円
記念配当額	—	—	—
配当金総額	729百万円	1,062百万円	+333百万円
配当性向（連結）	42.8%	43.6%	+0.8P
記念配当除く	42.8%	43.6%	+0.8P
純資産配当率（連結）	16.1%	13.4%	△2.7p

※ 2021年1月1日に1：2の株式分割

※ 株式分割（1：2）を考慮しない場合の配当額となります。分割後の配当額は（ ）で記載しております。

■ 配当に関する基本方針

当社は、株主の皆様への利益還元を経営の最重要施策の一つとして認識しており、経営環境の変化に対応した経営基盤の強化と将来の事業展開のために必要な内部留保を確保しつつ、株主の皆様へ安定した配当を継続することを基本方針としております。



2022年3月期 連結業績予想

2022年3月期連結業績予想

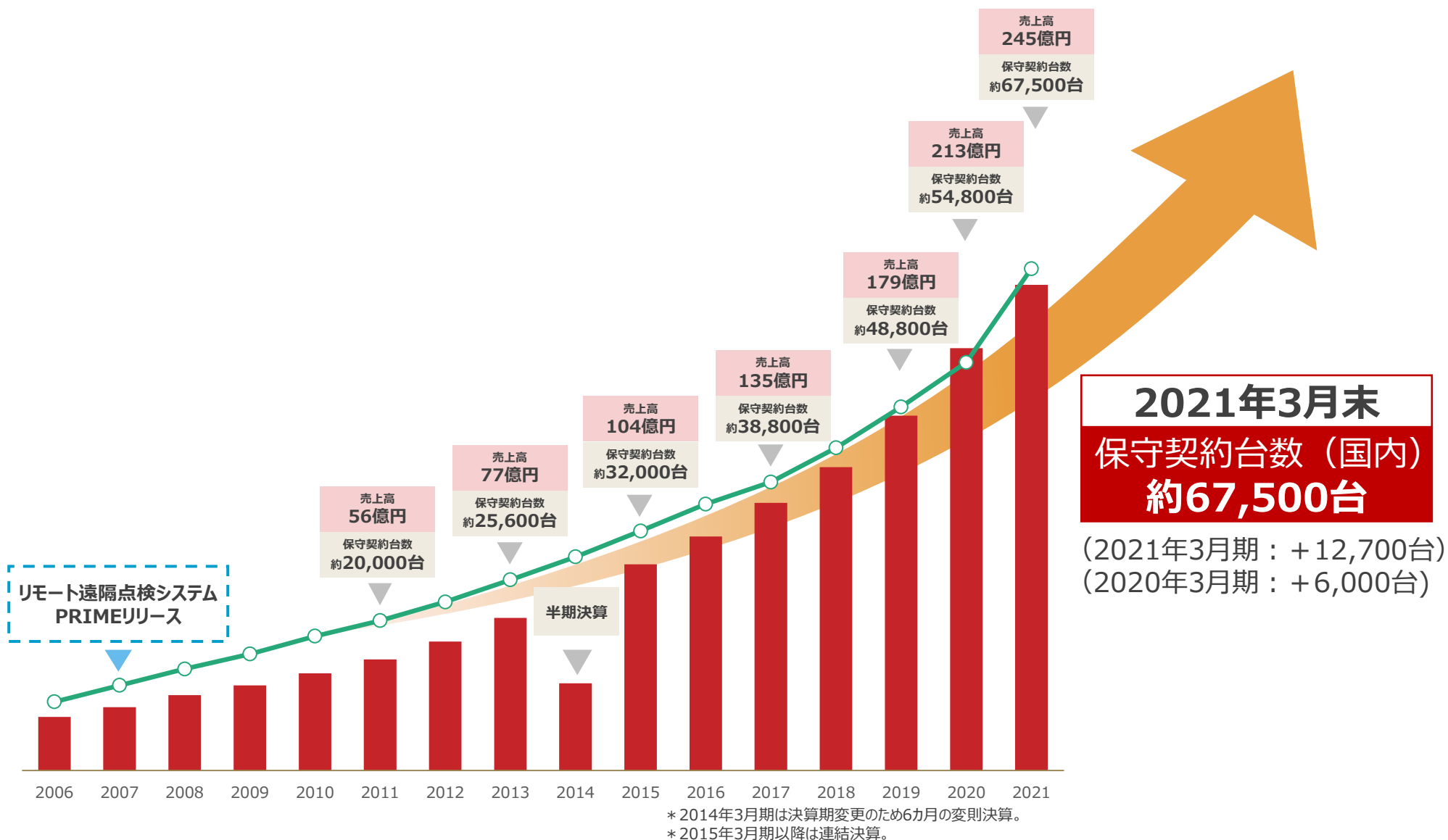
単位：百万円，%	上期			下期			通期		
	2021/3期	2022/3期予想		2021/3期	2022/3期予想		2021/3期	2022/3期予想	
	金額	金額	前年同期比	金額	金額	前年同期比	金額	金額	前期比
売上高	10,967	12,400	113.1	13,553	14,600	107.7	24,521	27,000	110.1
営業利益	1,617	1,750	108.2	1,994	2,350	117.8	3,612	4,100	113.5
経常利益	1,703	1,800	105.7	2,012	2,400	119.3	3,715	4,200	113.0
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,105	1,120	101.3	1,256	1,480	117.8	2,362	2,600	110.0
	売上比	売上比		売上比	売上比		売上比	売上比	
売上総利益率	39.0	39.1		38.0	39.7		38.5	39.4	
販売管理費率	24.3	25.0		23.3	23.6		23.7	24.2	
営業利益率	14.7	14.1		14.7	16.1		14.7	15.2	
経常利益率	15.5	14.5		14.8	16.4		15.2	15.6	
当期純利益率	10.1	9.0		9.3	10.1		9.6	9.6	

2022年3月期連結業績予想(売上種別)

単位：百万円,%	上期			下期			通期		
	2021/3期	2022/3期予想		2021/3期	2022/3期予想		2021/3期	2022/3期予想	
	金額	金額	前年同期比	金額	金額	前年同期比	金額	金額	前期比
保守・保全業務	8,240	9,100	110.4	9,235	10,300	111.5	17,476	19,400	111.0
リニューアル業務	2,344	3,000	127.9	3,985	4,000	100.4	6,330	7,000	110.6
その他	382	300	78.5	332	300	90.3	714	600	84.0
合計	10,967	12,400	113.1	13,553	14,600	107.7	24,521	27,000	110.1



参考資料



2021年5月13日時点
営業所数 108拠点

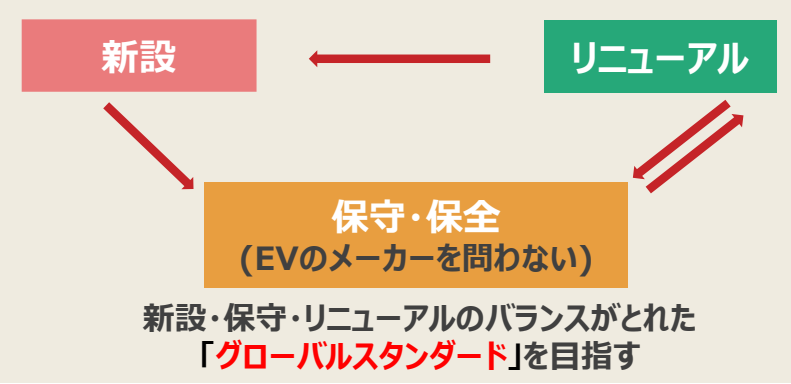


JES HD	営業所数：3拠点
JES 北海道	営業所数：9拠点
JES 城南	営業所数：16拠点
JES 城西	営業所数：17拠点(+2)
JES 神奈川	営業所数：18拠点(+2)
JES 東海	営業所数：7拠点
JES 関西	営業所数：7拠点
JES 九州	営業所数：1拠点
ジャパンエレベーターパーツ	営業所数：8拠点
ジャパンパーキングサービス	営業所数：2拠点

【M&A】

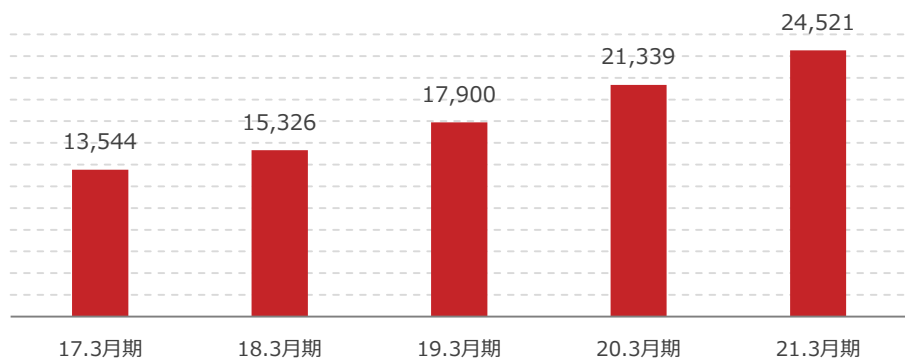
セイコーエレベーター株式会社	営業所数：1拠点
株式会社NSエレベータ	営業所数：2拠点
株式会社三好エレベータ	営業所数：6拠点
株式会社コスモジャパン	営業所数：5拠点
株式会社関西エレベーター	営業所数：1拠点
株式会社長野エレベーター	営業所数：1拠点
東京エレベーター株式会社	営業所数：1拠点
株式会社トヨタファシリティーサービス	営業所数：3拠点(+3)

() 2021年3月末からの増減数

事業	国内		海外（東南アジア中心）
	現在	中長期	現在～中長期
保守・保全	進出地域のシェアアップによる保守契約台数の着実な増強	メーカー系保守会社に匹敵する規模を目指す	現地のマーケットニーズ、市場調査等を行い、海外メーカーとの提携可否も含めて検討
リニューアル (RN)	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-right: 5px;">一括RN</div> <div style="font-size: 20px; margin-right: 5px;">⇒</div> <div style="font-size: 10px; margin-right: 5px;">→</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; font-size: 10px;">市場拡大に応じて当社及び他社保守物件への対応強化</div> </div> <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-right: 5px;">Quick RN (分割RN)</div> <div style="font-size: 20px; margin-right: 5px;">⇒</div> <div style="font-size: 10px; margin-right: 5px;">→</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; font-size: 10px;">対応可能機種数増加</div> </div>	顧客のニーズに合わせきめ細かいRNサービスを提供	
新設	当面、国内での新設事業の計画無 (但しRNは実質的にはJES製のエレベーターの新設)		
新規 (メディア事業)	EVカゴ内でのメディア事業を立ち上げるとともに保守事業へのプラス効果も狙う (顔認識システムによるマーケティング支援機能も追加)		国内メディア事業の海外での展開も視野

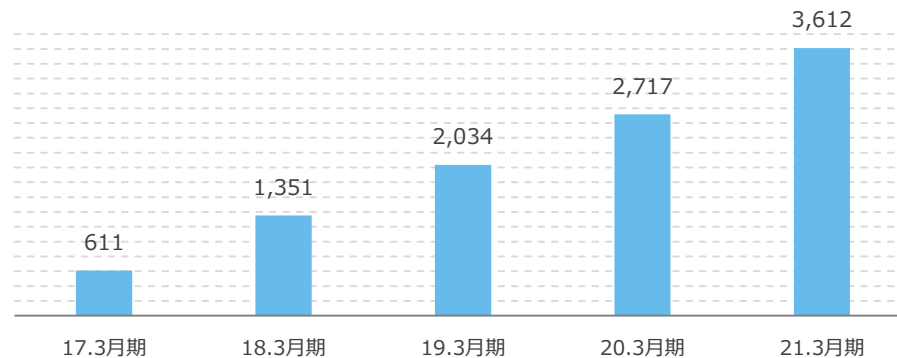
売上高

(百万円)



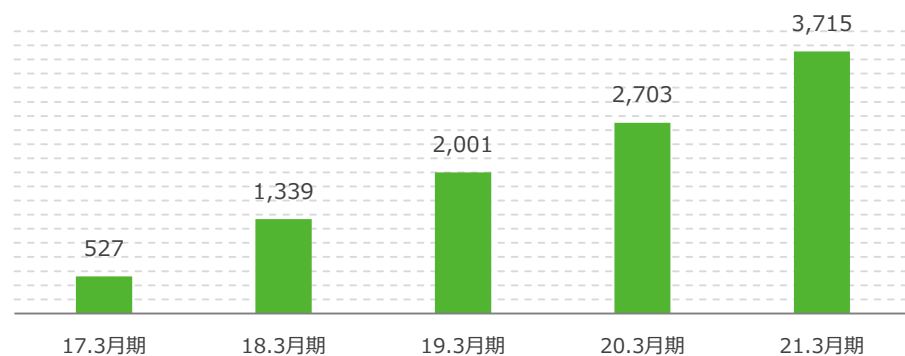
営業利益

(百万円)



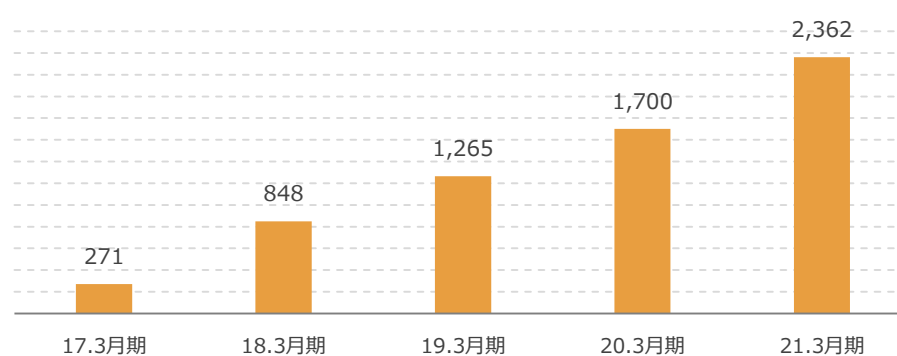
経常利益

(百万円)



親会社株主に帰属する当期純利益

(百万円)

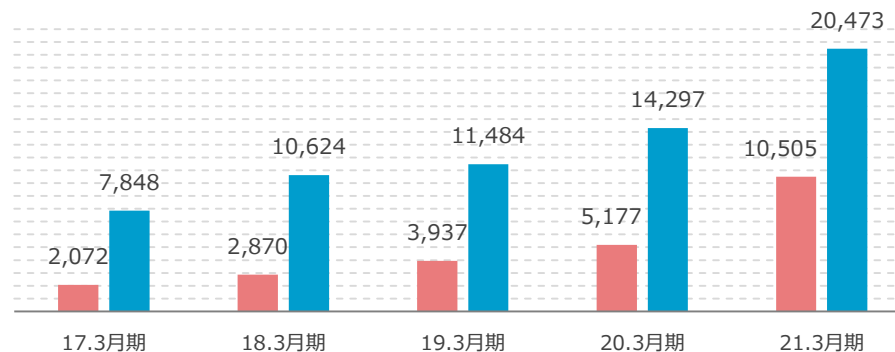


純資産額／総資産額

(百万円)

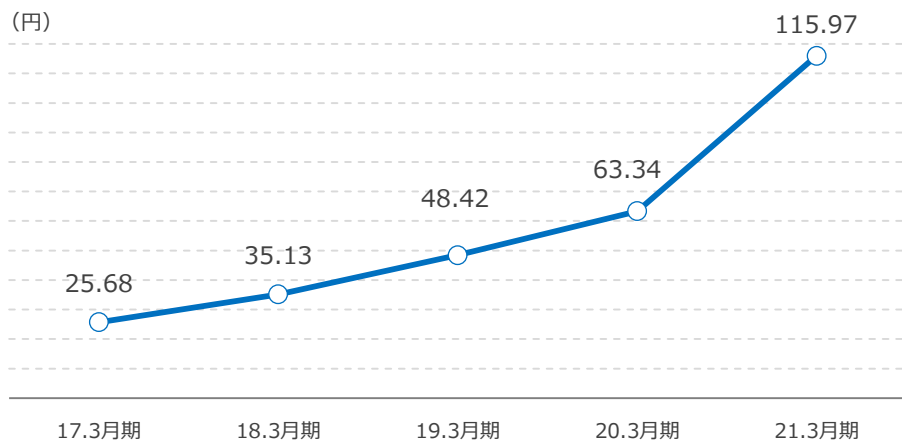
■ 純資産額

■ 総資産額



1株当たり純資産額

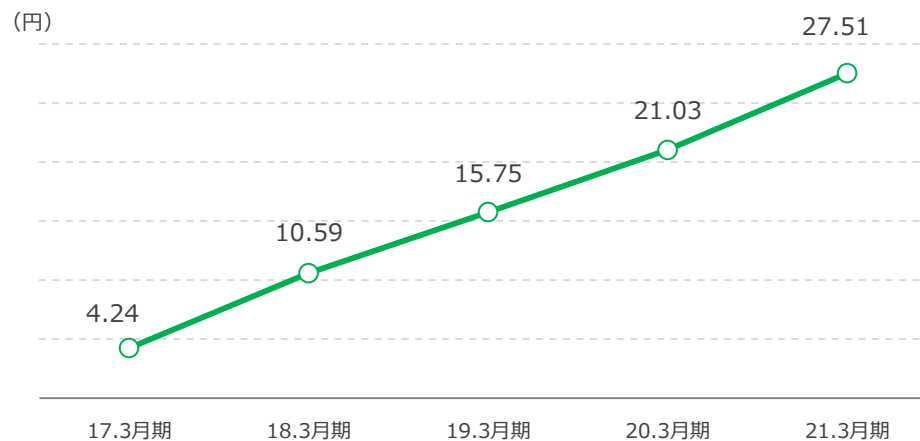
(円)



* 1 : 2の株式分割 (2021年1月1日効力発生)

1株当たり当期純利益金額

(円)



* 1 : 2の株式分割 (2021年1月1日効力発生)

免責事項

- この資料は皆様の参考に資するため、ジャパンエレベーターサービスホールディングス株式会社（以下、「当社」という。）の現状をご理解いただくことを目的として、当社が作成したものです。
- 当資料に記載された内容は、現在において一般的に認識されている経済・社会等の情勢および当社が合理的と判断した一定の前提に基づいて作成されておりますが、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更される可能性があります。

将来見通しに関する注意事項

- 本発表において提供される資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」（forward-looking statements）を含みます。これらは、現在における見込み、予測およびリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。
- それらリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。
- 今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正を行う義務を負うものではありません。